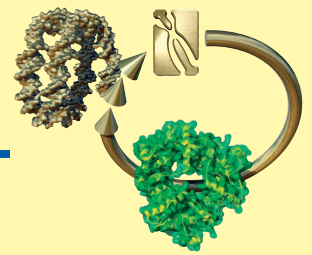




# テクニカルセミナー



日時：2004年4月13日(火) 16:00～17:30

場所：理化学研究所 神戸研究所  
発生・再生科学総合研究センター  
C棟1階 オーディトリウム

座長：中山 潤一 先生

演者：メルク株式会社 ライフサイエンス部  
金子龍太 Ph.D / 川口恵子

## タンパク質の発現, 可溶化, 精製のヒント メルク ノバジェン

組換えタンパク質の解析は研究テーマに関わらず広く用いられているプロセスですが、発現、抽出、精製の各ステップにおいて目的タンパクの性質に合った方法を選ぶことで収集率や効率はさらに向上できます。今回のセミナーでは各ステップで役に立つヒントをご紹介します。みなさまのご研究にお役立てください。

### 内容トピックス

1. Leaky(basal) expression (基底発現) のコントロール
2. 高生産量の誘導
3. 目的配列の安定化
4. 可溶性の向上・改善
5. 複数遺伝子を同一細胞内で同時発現
6. 制限酵素を利用しない定方向性クローニング
7. 大腸菌ホスト株 –完全長タンパク質取得のための誘導条件–
8. ジスルフィド(S-S)結合の架橋による収率向上
9. 高収率・短時間のタンパク質抽出
10. 昆虫細胞を用いた発現
11. 大腸菌・酵母・動物細胞などからタンパク質を分画精製するシステム  
(付) T7 フェージディスプレイシステムの概要と特徴

### 問い合わせ先：

研究推進部 企画課

村瀬 美樹

Tel : 078-306-3009 (ex 1136)

E-mail : murase@cdb.riken.jp

## メルク株式会社

試薬・ライフサイエンス事業部

Tel: ☎0120-189-390 / Fax: ☎0120-189-350

E-mail: service@merck.co.jp

http://www.merck.co.jp

担当：秋山 宏

